

温泉の成分、禁忌症及び入浴上の注意事項揭示証

成 分

禁忌症、入浴上の注意事項

1. 温泉利用施設名称 **南村三井山石クラブ**
2. 源泉名 仙石高原開発株式会社 供給温泉(新姥子温泉)
3. 泉 質 単純温泉(弱酸性・低張性・高温泉)
4. 泉 音 源泉 58℃、浴槽 ℃
5. pH 源泉 3.6
6. 温泉 1 Kg中の成分及び分量
(1)各成分及び分量

陽 イ オ ン		ミリグラム	陰 イ オ ン		ミリグラム
水素イオン (H ⁺)	0.40	フッ素イオン (F ⁻)	0.07		
チリウムイオン (Li ⁺)	0.00	塩素イオン (Cl ⁻)	2.74		
ナトリウムイオン (Na ⁺)	22.7	硫化水素イオン (HSO ₄ ⁻)	2.84		
カリウムイオン (K ⁺)	3.94	硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	216.		
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	10.5	硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	0.61		
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	39.2				
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	0.00				
第一鉄イオン (Fe ²⁺)	0.26				
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	2.50				
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.27				
亜鉛イオン (Zn ²⁺)	0.06				
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	0.13				
陽 イ オ ン 計	80.0	陰 イ オ ン 計	222.		

遊 離 成 分		ミリグラム	微 量 成 分		ミリグラム
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	158.	銅 イ オ ン (Cu ²⁺)	0.02		
メタホウ酸 (HBO ₂)	1.47	鉛 イ オ ン (Pb ²⁺)	0.00		
遊離硫化水素 (H ₂ S)	0.00	カドミウムイオン (Cd ²⁺)	0.00		
		総 ヒ 素 (As)	0.002		
		総 水 銀 (Hg)	0.00		
遊 離 成 分 計	159.	微 量 成 分 計	0.02		

1. 適応症 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、披露回復、健康増進
2. 禁忌症 急性疾患（特に熱のある場合）、活動性の結核、悪性腫瘍、思い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中（特に初期と末期）

3. 入浴の方法及び注意

- (1) 最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度として下さい。その後は1日当たり2回ないし3回までとして下さい。
- (2) おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり（湯さわり又は浴場反応）が現れることがあります。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待ってください。
- (3) 温泉療養の為の必要期間は、おおむね2ないし3週間が適当です。
- (4) 以上のほか、入浴には次の諸点について注意して下さい。
 - ア、入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるに従って園長しても結構です。
 - イ、入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守って下さい。
 - ウ、入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さないで下さい（湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取って下さい）。
 - エ、入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守って下さい。
 - オ、次の疾患については、原則として高温湯（42℃以上）を禁忌とします。（ア）高度の動脈硬化症 （イ）高血圧症 （ウ）心臓病
 - カ、熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意して下さい。
 - キ、食事の直前、直後の入浴はできるだけ避けて下さい。
 - ク、飲酒しての入浴は特に注意して下さい。

4. 禁忌症、適応症決定年月日 平成16年12月 1日

5. 決定者 神奈川県小田原保健所長

(2)成分総計 461ミリグラム

7. 温泉の成分の年月日 平成16年9月27日

8. 登録分析機関の名称及び登録番号

神奈川県温泉地学研究所 神奈川県知事登録第1号